

市長への提言 令和5年3月末日現在					
件名	要旨	市の考え方	受付日	回答日	担当部署
地域振興券の発行及び配布について	地域振興券を発行してもらえませんか。	<p>令和2年度には新型コロナウイルス感染防止宣言のもとで、市民の皆さまに地域の商店街や身近な店舗で安心して買い物や食事を楽しんでいたことを目的としたクーポン券事業を実施し、全市民に対し一人あたり3,000円分の商品券を無償で配布しました。</p> <p>また、令和3年度には、コロナ禍より影響を受けている市内の感染症対策店の支援とともに地域における消費を喚起・下支えするため商品券事業を実施し、抽選販売のほか、低所得世帯の生活の支援を行う観点から、同商品券の無償配布を行いました。発行総額は令和2年度及び3年度ともに約12億円の規模となりました。</p> <p>しかし、有識者等で構成する枚方市産業振興対策審議会からは「効果が限定的であり、経済の再開が進む中、今後はサプライチェーンの混乱や原材料価格上昇の状況を踏まえ、商業分野だけでなく工業分野へも目を向けて施策を展開していく必要があるのではないか」というご意見をいただいております。</p> <p>本市では、長引くコロナ禍の影響や昨今の原油価格・物価高などに伴い、市民・事業者を対象とした水道料金の減免や低所得世帯等への支援などに取り組んでまいりましたが、今後も、状況を見極めながら必要な支援について検討してまいります。</p>	2023/1/31	2023/3/10	商工振興課
病児保育の利用料の減額について	枚方市で、病児保育利用料の減額を検討していただきたい。	<p>病児保育の利用料につきまして、本市では利用料の減額は行っておりませんが、他市に比べて手厚い減免制度を運用しております。</p> <p>このほか第2子以降の保育料無償化など、他市にない子育て世帯の負担軽減策に取り組んできたところで、今年8月からは子ども医療費助成の対象年齢を拡充する予定としております。</p> <p>限られた財源の中で、取り組む施策は自治体によって様々ではありますが、ご提言いただいた内容につきましては、他市の状況や利用実態、施策の有効性等を踏まえながら、今後の取り組みの参考とさせていただきます。</p>	2023/2/3	2023/3/15	私立保育幼稚園課
道路管理について	枚方市高塚町付近の歩道工事が行われていますが、道路カーブミラーを撤去されたために、非常に危険な状態です。大至急カーブミラーを復旧させてください。	<p>当該道路は一部歩道が狭くなっており、以前より拡幅の要望がありました。この度、ため池側の用地を活用できる運びとなったため、現在歩道の拡幅工事を行っているところです。工事により、ため池側に道路が膨らむことになったため、ご指摘のカーブミラーは撤去させていただくことになりました。</p> <p>今回の拡幅工事では、当該交差点の道路線形が変わり、車線も広がり始める箇所となることから、これまでよりも視認性が高まり、また、信号待ち車両による渋滞も減るものと想定しております。</p> <p>今回撤去いたしましたカーブミラーにつきましても、停止線で停車することにより、十分な視認距離が取れることから復旧を見合わせているところですが、工事完了後には、改めて現場の状況を確認し、交差点部に車両が停車しないように促す啓発標識を設置するなどの安全対策に取り組んでまいります。</p>	2023/2/23	2023/3/7	交通対策課
公園について	長尾駅近くに公園をぜひ検討していただけないでしょうか。	<p>長尾駅周辺は、河川や田畑などの自然が多く残された地域となっている一方で、安心して遊べる大きな公園がなく、ご不便をおかけしております。現時点では、遊具を備えた公園整備を新たに進める予定はございませんが、当地区においては、駅前広場の整備や都市計画道路の整備を進めているところです。地域におきましても地権者らが中心となり、今後のまちづくりの方向性や将来像について検討が行われており、本市ではこの活動の支援を行っております。</p> <p>また、子ども達に安全で楽しい遊び場を作りたいという思いの方が多く住まれる地域において、空き地等がある場合に、その所有者の協力を得て、市が遊具等の施設整備を行う「ちびっこ広場」という制度がございます。地域からの協力が必要な制度ではありますが、担当課である道路公園管理課へご相談ください。今後も、地域や民間事業者と連携しながら、長尾地区の自然環境を活かした魅力あるまちづくりに取り組んでまいります。</p>	2023/2/13	2023/3/15	道路公園管理課 市街地開発課
保育所について (同内容2件あり)	保育所の選考に関して、①同点数となった場合複数園記入されている方が優先されるという項目に納得がいきません。②臨時保育施設について、利用が第2希望まで保留された方となっていること③第2子第3子の保育料無料を掲げている枚方市に利用料が発生することが納得できません。	<p>本市におきましては、より保育の必要なご家庭が施設を利用できるよう令和5年4月入所分からの入所手続きを見直したところです。きょうだいと同じ保育所(園)の利用を希望されるのは当然のことであり、きょうだいを同じ保育所(園)に通わせたいとのご希望に少しでも寄り添えるよう、利用調整における調整指数として加点するほか、同点となった場合の優先項目にも位置付けるなどの条件整備を行っております。</p> <p>「申込み希望園数が多い世帯」を優先して利用調整を行うかどうかは、基礎指数に調整指数を加点しても同点であり、かつ「きょうだいが利用または同時に申請している」という条件でも同じ場合にのみ適用するものであり、必ずしも多くの園を希望した方が優先されるというものではございません。保育を必要とされる世帯を判断するために、基準を設ける必要があることをご理解いただけますようお願い致します。</p> <p>また、臨時保育室につきましては、あくまでも待機の間、臨時的にご利用いただくための施設であることから、「2施設以上申し込んだが保留となっている」ことを条件とし、認可保育所(園)等の利用を優先して検討いただいております。保育料につきましては、非課税世帯及び3～5歳児は国の無償化の対象となり、給食費のみを実費負担していただいておりますが、様々なご意見があることから、今後も利用状況等を踏まえて検討を進めてまいります。</p>	2023/2/15	2023/3/10	保育幼稚園入園課
食料について	農業や肥料を使用しない「自然農法」を枚方市のシンボルにしたいかがですか。	<p>農業や肥料を使用しない「自然農法」の他、「有機農法」や「慣行農法」などが存在すると認識しています。自然農法は肥料を使用せず自然の生態系を利用することでコストが抑えられる一方で、他の農法では農業を使用することで病害虫が入ってこない環境が作れることや、肥料を使用することで安定収穫・定品質化・定規格化につながるなど、それぞれの特色があり、また、各生産農家においては、様々な考え方があると認識しています。</p> <p>大阪府では、令和4年3月に策定した「おおさか農政アクションプラン」において、農分野での脱炭素社会への貢献に取り組むとしており、本市においても国際的な目標であるSDGsの達成や脱炭素に向けた取組を進めているところです。頂いたご意見につきましては、今後の農業行政の参考とさせていただきます。</p>	2023/2/17	2023/3/15	農業振興課
留守家庭児童会の保育料について	留守家庭児童会の保育料は、なぜ多子世帯全体を条件とせず、同じタイミングで入室している場合のみ保育料が減額となるのでしょうか。	<p>本市では、国の利用者負担の考え方に即し、留守家庭児童会室運営に必要な経費の一部を利用者にご負担いただいております。</p> <p>2人目からの保育料につきましては、多子世帯への毎月の総負担額を軽減する観点から半額の月額3,600円としており、ご意見にありましたような多子世帯全体の負担軽減は行っておりません。より良い保育環境を整えていくため、今回いただきましたご意見も踏まえ、今後も事業の在り方について検討を進めてまいります。</p>	2023/2/24	2023/3/22	放課後子ども課

市長への提言 令和5年3月末日現在				
件名	要旨	市の考え方	受付日	回答日
市による終活登録・エンディングサポート事業について	孤立する人たちの安否確認、必要なサポート、死後事務委任契約のサポート・確認を市としてトータルサポートしている仕組みを作れないでしょうか。	<p>本市では、一人暮らしの高齢者への支援として、急病時等に消防署や相談センターへ連絡できる緊急通報装置の貸与や定期的な安否確認の連絡、ごみ収集サポートなど、高齢者が安心して暮らせるまちづくりに取り組んでおります。</p> <p>終活支援としまして、「もしものときの備え」について周囲の人達と話し合うためにご活用いただく「エンディングノート」や「人生会議まるわかりガイド」を配布するとともに、医師会と連携し、終活に関する講演会などを実施しているところです。</p> <p>しかしながら、一人暮らしや親族が近くにいない方などにとっては、ご自身の終活について話し合う機会を持つこと自体が難しく、記入したエンディングノートをどのように保管しておけば良いか、などのお悩みをお持ちの方もおられることと存じます。</p> <p>今後は、そういった方々のご不安にも対応していけるよう、他市の事例なども参考にしながら、関係機関との連携に努めてまいります。なお、高齢者に関わる総合的なサポートは、市内13カ所の地域包括支援センターにて実施しておりますので、お気軽にご相談ください。</p>	2023/3/2	2023/3/27

長寿・介護保険課
健康福祉総合相談課